



# 岐阜北週報

7月

□題字	波多野 光裕	□会長	波多野 光裕	
□例会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会場	岐阜都ホテル	□幹事	松野 秀計	No.1408
		会報委員長	西垣 康紀	11.7.20 発行

## 前回の記録

第 1407 回例会 7/13 (水)  
クラブアッセンブリー (1)  
事業計画・100万\$  
担当：会長・幹事

## 本日の予定

第 1408 回例会 7/20 (水)  
クラブアッセンブリー (2)  
事業計画・100万\$  
担当：会長・幹事

## 次回の予定

第 1409 回例会 7/24 (日)  
クラブアッセンブリー (3)  
ガバナー公式訪問  
I M・A 分区合同例会  
担当：会長・幹事

## 会長挨拶【波多野 光裕 会長】

最近、日本政府の危機管理能力の無さについて、マスコミがはやしたてていますが、この「危機管理」という言葉は、昭和47年の「連合赤軍あさま山荘事件」で名を馳せた佐々淳行 初代内閣安全保障室長 がワード・メイカーと言われています。ここでは、そんな難しい話ではなく、先人が残した格言やことわざ・慣用語の中にさまざまな危機管理に対する不変の秘訣がありますので、その一部を紹介したいと思います。

(平成7年の阪神大震災も忘れかけていた)

「災害は忘れた頃にやってくる」

災害直後は心構えもしっかりしているが、時間が経つと忘れてしまうことを戒める言葉。

(同じ失敗を繰り返す学習能力がない)

「喉元過ぎれば熱さを忘れる」

苦しいことも過ぎてしまえば、その苦しさや恩も簡単に忘れてしまうということ。

(想定外という弁解をする前に)

「備えあれば憂いなし」

普段からいざという時のために準備をしておく、何が起こっても安心だということ。

(思いつきで行動する前に、ちゃんと計画を立ててやれということ)

「急がば回れ」

早道や危険な方法よりもむしろ回り道でも確実に安全な道を通った方が結局は早く着けるものだという教え。

(原発ストレステストをしなさいということか)

## 会長挨拶続き

「急いで事はし損じる」

急いでいるときほど、落ち着いてやるのがよいということ。

(浜岡原発の稼働を中止することか)

「転ばぬ先の杖」

失敗しないよう、あらかじめ十分な準備をしておくべきということのたとえ。

(原発事故があると危険だから、原発はやめろということ)

「君子危うきに近寄らず」

危ない目に遭わないように、言葉や行いに注意すること。

(今の政府のこと)

「藪をつついて蛇を出す」

余計なことをして、かえって悪い結果を招くこと。単に「藪蛇」とも言う。



## 出席報告

会員数：32名  
 出席数：28/32  
 出席率：87.50%  
 欠席者：4名（出席免除3名 96.88%）

## ニコニコBOX

波多野光裕：本日初出勤です。一年間よろしくお願  
 いします。  
 相宮貞雄、河村訓陸：執行部の皆様ご苦労様です。  
 小椋功：誕生日を祝っていただきましてありがとう  
 ございます。

## 報告事項

○ゴルフ同好会 永瀬章  
 7月21日に12名の参加で第1回の例会を昨年  
 度の取り切り戦も兼ねて行います。また、6時から  
 石金において総会を開催しますのでお忘れないう  
 ちに願います。  
 ○幹事 松野秀計  
 年次計画書のガバナー事務所の掲載内容に誤りが  
 あるので、別添シールのとおり訂正願います。  
 ○直前幹事 谷田育子  
 各委員長は委員会報告書の資料を7月末までに作  
 成し、提出してください。

## 事業計画

○クラブ奉仕委員会 長野鉄司  
 クラブフォーラムと委員会の開催を担当します。  
 昨年度までは卓話の充実を図る目的で、卓話ベスト  
 3の表彰を行ってきましたが、今年度は予算削減に  
 より廃止します。  
 ○出席委員会 北川忠雄  
 例会出席率を高めるために、出席委員会としては  
 勧奨させていただきます。やむを得ず欠席される方  
 は必ずメーカーキャップをしていただきたい。また、義  
 務出席のある場合には委員長か副委員長で必ず義務  
 を果たすようにしてください。表彰規定において、  
 予算の都合上皆出席の会員への表彰は行うが、記念  
 品の贈呈は取りやめとします。ただし、5年毎の皆  
 出席については従来どおり、表彰と記念品の贈呈と  
 します。各個人の出席状況表を活用し、少なくとも  
 半期毎の50%以上の出席、ホームクラブの4週連  
 続欠席が無いように指導します。  
 ○会報・広報委員会 西垣康紀  
 週報作成の簡略化のため、資料等は極力電子デー  
 タとするよう協力願います。

## 事業計画続き

また、週報は当クラブのPRとなり、新会員勧誘の  
 資料にも有効と思われるので、写真を極力挿入し見  
 やすい週報となるよう心がけて行きます。  
 ○親睦交流委員会 小泉宣昭  
 観月例会を、今年度は氷見ロータリークラブの受  
 入れということで合同例会を開催します。慶祝行事  
 において結婚記念日に花を贈呈していましたが、予  
 算削減により今年度から廃止しますので了承願いま  
 す。  
 ○プログラム委員会 谷田育子  
 会長の意向に沿った北クラブの運営ができるよう  
 にプログラムを立案していきたいと考えています。  
 まず、9月1日に早朝例会を開催しますので、おっ  
 て内容をお知らせします。  
 ○職業奉仕委員会 永瀬章  
 今までは例会場を変更し食事をしていましたが、  
 今年度は予算が少ないので、ビール工場とか足湯な  
 どお金が掛からない場所を考慮中ですので楽しみに  
 してください。  
 ○社会奉仕（環境保全）委員会 岡田忍  
 社会奉仕活動については、例年どおり若松学園と  
 のかわりと献血です。8月22日に若松学園の  
 キャンプを行いますので多数の参加を願います。ま  
 た、環境保全是長良川河畔の清掃を行います。献血  
 例会等の案内をする際にはご協力をお願いします。  
 ○R.委員会 小島正三  
 先週の土曜日にセミナーが有り、財団未来計画な  
 るものが提示されプログラムが従来と大幅に変更に  
 なることが説明されました。このことは11月の財  
 団月間に委員長をお呼びし、あらためて皆様に説明  
 をしてもらおう予定です。

次回例会のご案内  
 第1409回7月24日（日）  
 クラブアッセンブリー（3）  
 ガバナー公式訪問  
 I M・A分区合同例会  
 担当：会長・幹事

会報・広報7月担当 西垣 康紀